

登録コード	A3591339	開講年度	2026				
授業科目	プレゼンテーション演習 I					担当教員	今井 裕理子
英文授業名	Presentation I						
単位数	1	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	3年生（研究室配属後の学生対象）
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	2022Aカリ，2021Aカリ，2020Aカリ，2019Aカリ						
	【2022年度以前カリキュラム対象】専門的な知識や研究能力を修得している					⇔	畜産や草地理学に関する専門的な知識や研究能力を修得している
	【2022年度以前カリキュラム対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					⇔	地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している
	2026A3編（24A），2025A3編（23A），2024Aカリ，2023Aカリ						
	【2024年度以前カリキュラム対象】専門的な知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					⇔	畜産や草地理学に関する専門的な知識や研究能力を修得している
	【2024年度以前カリキュラム対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					⇔	地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本授業では、プレゼンテーションに必要なスライドやポスターの作成方法について学ぶ。また、上級生のプレゼンテーションを聴講し、ディスカッションに参加するとともに、興味を持った論文の紹介を行う。						
(5)授業計画	1-15：プレゼンテーション資料作成・実施。他人のプレゼンテーションを聴講し、ディスカッションを行う。自分の担当回では、自分の研究分野に関連した論文について、スライド等を用いて発表する。						
(6)自主学習の指針	自主学習では参考書の使用やオープンセミナーの受講を薦める。						
(7)成績評価の基準	1)自分の研究分野に関連した論文を分かりやすく説明でき、2)基本的なプレゼン資料の作り方を理解し、3)他人のプレゼンテーションを聴講し、質問でき、それらを基にプレゼンテーション用の分かりやすいスライドを作成できるようになることが求められる。1～3が十分に達成され、論文としての新規性が確保されていれば「卓越している」、1～3が十分に達成されていれば「かなり上にある」、1～3が概ね達成されていれば「やや上にある」、1～2が概ね達成され、論文が提出されれば「水準に達している」とする。						
(8)事前事後学習の内容	関連する情報の収集について事前学習とし、演習後得られた情報・データについて整理することを事後学習とし、適宜行って下さい。						
(9)テストやレポートの予定	なし						
(10)成績評価の方法	受講態度						
(11)質問、相談への対応および連絡先	質問は適宜受け付けます。 A F C 草地畜産学研究室（A F C 構内ステーション農場研究棟） TEL:0265-77-1610、e-mail:yuriko_imai@shinshu-u.ac.jp						
(12)履修上の注意	出席が2/3に満たない受講者には、単位を認定しない。						
【教科書】	特に指定しない。						
【参考書】	各自に合ったものを見つけてください。						